

多機能シャワー(多機能スイッチシャワーを除く) で流量が少なくなった。どうしたらよいですか？

下記チェック項目をご確認ください。

- チェック1** 多機能シャワーの「ストレーナー」にゴミが詰まっているか確認
- ↓
- チェック2** 給湯器の温度設定を確認
- ↓
- チェック3** ①水栓の「流量調節栓」が十分に開いているか確認
②水栓の「ストレーナー」にゴミが詰まっているか確認
③シャワーの「散水板」にゴミが詰まっているか確認



エコフル多機能シャワーの場合
切替ハンドルを回して3種類のシャワーに切替



チェック1...多機能シャワーの「ストレーナー」にゴミが詰まっているか確認

多機能シャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースの接続部にストレーナーがあります。ここにゴミなどが詰まっている可能性がありますので、ストレーナーの掃除をしてください。

ストレーナーの掃除方法

ストレーナーにゴミが詰まると十分な流量が得られず、機能を低下させます。ときどき次の要領で掃除してください。

1. シャワーヘッドを手で回して外し、ストレーナーを取り出します。

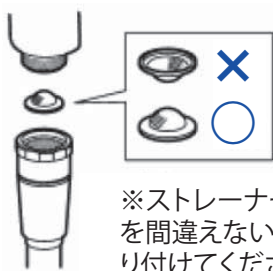


固い場合は、モンキーレンチ等の工具を使って外してください。

2. やわらかめのブラシ等を使ってゴミや汚れを取り、水洗いしてください。



3. ストレーナーをシャワーヘッドを取り付けます。



※ストレーナーの向きを間違えないように取り付けてください。

※シャワーヘッドのおねじはプラスチック製、シャワーホースのめねじは金属製です。取り付けのときには、シャワーヘッドのねじをつぶす心配があるのでねじを真直ぐにして注意して取り付けてください。

【シャワーヘッドのおねじがつぶれた例】



ねじを斜めに取り付けるとシャワーヘッド側のおねじがつぶれ、正常な取り付けができなくなり、ここから水漏れすることがあります。

解決しない場合はこちら ➡ **チェック2へ**

多機能シャワー(多機能スイッチシャワーを除く)で流量が少なくなった。どうしたらよいですか？

チェック2・・・給湯器の温度設定を確認

給湯器の給湯温度が50～60℃で設定されているかを確認し、設定されていないときは、50～60℃に設定してください。



⇒サーモスタット混合水栓は構造上、必要とする温度の+10℃高めの給湯器温度設定が必要です。給湯器の温度設定が低い場合は湯の量が減り、湯水の出が悪くなります。

解決しない場合は **チェック3へ**

チェック3...①水栓の「流量調節栓」(湯側・水側)が十分に開いているか確認 ②水栓の「ストレーナー」にゴミが詰まっていないか確認 ③シャワーの「散水板」にゴミが詰まっていないか確認

- ①水栓の湯側・水側の「流量調節栓」が十分に開いていない場合は流量調節栓を全開に開いてください。
- ②水栓の「ストレーナー」にゴミが詰まっているときは、ゴミを取り除いてください。
- ③シャワーの「散水板」には小さな穴がたくさん開いています。この穴にゴミが詰まっている場合は、ゴミを取り除いてください。

下記リンク先の添付資料にて、「流量調節栓の位置」「ストレーナーの掃除方法」「散水板の掃除方法」が確認できます。※代表的な製品のみ

⇒流量調節栓の位置・ストレーナーの掃除方法・シャワーの散水板の掃除方法はこちら

⇒上記処置をしても直らない場合は、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

修理のご依頼は
LIXIL修理受付センターへ
TEL ☎ 0120-179-411
FAX ☎ 0120-179-456